

アーティスト@TAD 2020年度 作家決定！

「私の2020年—写真家・浅田政志」



浅田政志氏

アーティスト@TADは、アーティストが富山県美術館（TAD）を拠点に滞在制作し、その手法や考え方をワークショップを通してTADに集う人々と共有し、それら全ての活動等から生まれたものを含む成果展示を、1階のTADギャラリーで開催するものです。

2020年度は、写真家・浅田政志氏を招き、「私の2020年」をテーマに浅田氏の世界を紹介します。作家自身とその家族が消防士やバンドマンなどに扮し撮影したユニークな写真集「浅田家」で、木村伊兵衛写真賞を受賞し、その写真集を原案とした映画「浅田家！」の公開などで、いま最も注目を集める写真家です。

皆様には、告知へのご協力とともにご取材賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ 富山県美術館 〒930-0806 富山県富山市木場町3-20
tel: 076-431-2711 fax: 076-431-2712
メール: abijutsukan@pref.toyama.lg.jp
担当: 広報に関して: 川浦 (広報)
本事業に関して: 渡辺 (学芸課)

MAKE
TOYAMA
STYLE
BEYOND CORONA, WITH US



富山県美術館
アート & デザイン

アーティスト@TAD にて行うイベントなど

▼滞在制作 /2020年11月中旬

事前募集の中から浅田氏が撮影したいと選んだ富山の人(おひとり、お友達同士、ご家族などOK)の写真を浅田政志氏が撮影します。テーマは「私の2020年」です。(被写体となる方は事前募集いたします。募集要項等は随時当館WEB等でご案内します。)

▼ワークショップ/2020年11月14日(予定)

「私の2020年」のテーマのもと、講師・浅田氏のレクチャーのあと、助言や指導を受けながら、セルフポートレートに挑戦します。(ワークショップ後に参加者がさらにセルフポートレートを深めて作品を完成させます。)

▼TAD ギャラリーでの展示 /2021年3月20日(土)~5月9日(予定)

滞在制作で富山県の人々を撮影した「私の2020年」や浅田氏が講師となりセルフポートレートをレクチャーしたワークショップの参加者の成果の作品など、浅田政志氏の写真に対する思いがあふれる展示をTAD ギャラリーで開催します。2020年という社会的変化があった年を、写真に写った人、みる人、写す人—それぞれの人による「私の2020年」が交差する場としつつ、浅田政志氏の世界をご紹介します。

浅田 政志(あさだ まさし)氏 プロフィール

1979年三重県津市生まれ。2000年、日本写真映像専門学校研究科を卒業後、スタジオアシスタントを経て2007年独立。消防士やバンドマンなどの様々なシチュエーションに自分自身を含む家族がなりきり、被写体として撮影した写真集「浅田家」(2008年赤々舎刊)で第34回木村伊兵衛写真賞を受賞。国内外での個展やアートプロジェクトにて精力的に作品を発表している。写真集「浅田家」、および東日本大震災で被災された地域において自発的に発生した写真洗浄と返却の現場を巡った記録である「アルバムのチカラ」(2015年赤々舎刊)を原案とした映画「浅田家!」が2020年10月2日に全国東宝系にて公開予定。富山県美術館では2018年の企画展「三沢厚彦 ANIMALS IN TOYAMA」の「アニマルハウス」のアーティストの一人として参加。

※新型コロナウイルス感染拡大防止等のため、上記日程・内容が変更する場合があります。ご了承ください。

※滞在制作の被写体募集、ワークショップ募集などの詳細は決まり次第、当館WEBにてご案内します。

お問い合わせ 富山県美術館 〒930-0806 富山県富山市木場町3-20
tel: 076-431-2711 fax: 076-431-2712
メール: abijutsukan@pref.toyama.lg.jp
担当: 広報に関して: 川浦(広報)
本事業に関して: 渡辺(学芸課)

MAKE
TOYAMA
STYLE
BEYOND CORONA, WITH US

